

令和8年度 予算の概要





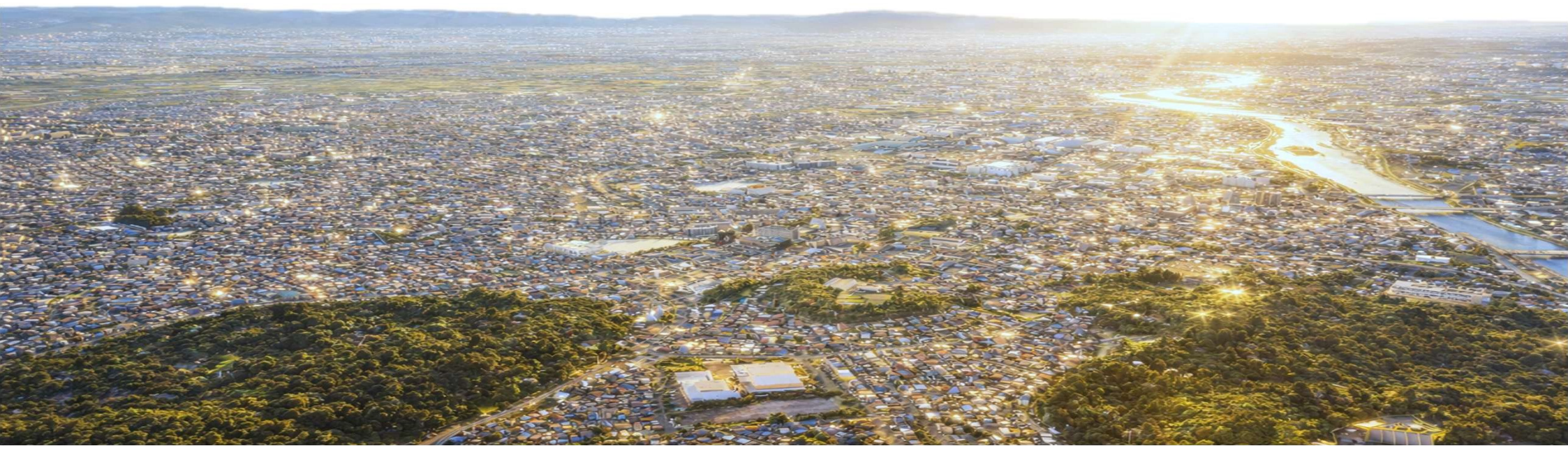
予算編成の基本的な考え方

UjiCityKyoto

令和8年度当初予算 795.5億円

R7:841.1億円 (対前年度比 45.6億円 (5.4%) 減)

誰もが輝き、未来につなぐまちづくり予算





予算編成の基本的な考え方

UjiCityKyoto

未来を拓く積極的な施策展開

激甚化・頻発化・広域化する自然災害や、人口減少・少子高齢化といった我が国の将来にとって、大きな課題に直面する中で、市民の安全を守り、安心して生活できるまちづくりを進めるとともに、多世代が支え合い、誰一人取り残さない地域共生社会を目指し、地域資源を活かした産業の振興、交通・都市インフラの整備など、魅力ある都市の実現に向けた取組を進めるため、第6次総合計画・第2期中期計画における3つの重点施策を中心に、宇治の未来を拓く積極的な施策を展開します。



令和8年度当初予算の体系

UjiCityKyoto

物価高騰への対応

令和7年度12月補正予算及び
令和7年度3月補正予算とあわせた物価高騰対策の実施

第6次総合計画の着実な推進

第2期中期計画における3つの重点施策の推進



- | | |
|--|-----------|
| 1. 災害に強く、環境にやさしい 安全・安心 なまちづくり | 約 163.6億円 |
| 2. 子どもが健やかに 育ち 、誰もが尊重され 活躍 できる 地域共生社会 | 約 241.1億円 |
| 3. 活力あふれる 産業 とともに未来を拓く 都市基盤 づくり | 約 68.6億円 |





物価高騰への対応

UjiCityKyoto

<令和7年度3月補正対応分>

約 **0.9**億円

障害福祉施設物価高騰対策事業費	18,700千円	R7年度 3月補正
-----------------	----------	--------------

介護保険施設等物価高騰対策事業費	33,400千円	R7年度 3月補正
------------------	----------	--------------

- ・ 訪問等 ・ ・ 1施設につき20千円
- ・ 通所等 ・ ・ 利用定員1人につき5千円
- ・ 入所等 ・ ・ 利用定員1人につき10千円



民間保育所等物価高騰対策事業費	32,500千円	R7年度 3月補正
-----------------	----------	--------------

私立幼稚園物価高騰対策事業費	9,600千円	R7年度 3月補正
----------------	---------	--------------

- ・ 家庭的保育事業 ・ ・ 1施設につき100千円
- ・ 小規模保育事業 ・ ・ 1施設につき200千円
- ・ 保育所 ・ 認定こども園 ・ 幼稚園 ・ ・ 利用児童1人につき10千円





物価高騰への対応

約 6.9 億円

UjiCityKyoto

<令和 8 年度当初予算対応分（抜粋）>

水道料金等減免事業補助金	390,000千円	詳細 P76
--------------	-----------	--------

- ・ 6か月分（4～6期分）の基本使用料等を半額減免（令和7年度12月補正予算とあわせて、令和8年度の1年間を半額減免）



農業生産性等向上支援事業費	20,000千円	詳細 P76
---------------	----------	--------

- ・ 生産性向上、効率化等を目的とした資材・機器の導入を支援



先端設備等導入支援事業費	55,000千円	詳細 P78
--------------	----------	--------

- ・ 労働生産性の向上と省力化を目的とした先端設備の導入を支援

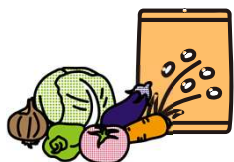


中小企業等人材確保推進事業費	20,000千円	詳細 P79
----------------	----------	--------

- ・ 市内企業等の人材確保を支援するため、各種採用活動に要する経費を支援

小学校・中学校給食費高騰対策事業費	106,400千円	詳細 P82
-------------------	-----------	--------

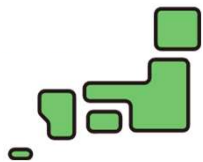
- ・ 小学校：国(府)の給食費負担軽減制度超過分（20円/食）を市独自に支援
- ・ 中学校：給食費の保護者負担額を軽減（110円/食：400円/食→290円/食）





物価高騰への対応

UjiCityKyoto



重点支援地方交付金活用事業

(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金)

約 16.1億円

令和7年度3月補正予算

重点支援地方交付金活用事業

約0.9億円

- ・障害福祉施設物価高騰対策事業費 18,700千円
- ・介護保険施設等物価高騰対策事業費 33,400千円
- ・民間保育所等物価高騰対策事業費 32,500千円
- ・私立幼稚園物価高騰対策事業費 9,600千円

令和8年度当初予算

重点支援地方交付金活用事業

約6.9億円

- ・水道料金等減免事業補助金 390,000千円
- ・農業生産性等向上支援事業費 20,000千円
- ・先端設備等導入支援事業費 55,000千円
- ・中小企業等人材確保推進事業費 20,000千円
- ・小学校・中学校給食費高騰対策事業費 106,400千円

など

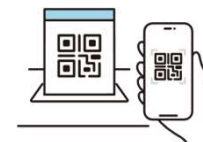


令和7年度12月補正予算

重点支援地方交付金活用事業

約8.3億円

- ・水道料金等減免事業補助金
- ・うじの生活おうえん
デジタルクーポン事業費
- ・商店街等販売促進支援事業費
- ・学校給食費高騰対策事業費





第6次総合計画の着実な推進

UjiCityKyoto

第2期中期計画

(令和8年度～令和11年度)



創造



安心



躍動



予算規模 約 163.6億円

<施策目標>

市民の命と財産を守るため、防災・防犯・消防体制の強化により、激甚化・頻発化・広域化する自然災害へ備え、犯罪や事故を未然に防ぐ地域づくりを推進するとともに、気候変動による熱中症リスクや豪雨災害への対策、ゼロカーボンシティ実現に向けた取組を着実に推進し、**誰もが安全・安心に住み続けられるまち**を目指します。



安心

<施策の柱>

- (1) 市民の命を守る安全・安心の確保
- (2) ゼロカーボンシティの実現

災害に強いまちづくり

9,234,154千円

参考
P23

新規

防災士育成事業費

詳細
P83

防災意識の向上と地域防災力の充実・強化のため、防災士資格取得費用を補助

(補助率 2/3)

- ・資格取得試験受験料
- ・認証登録料
- ※地域防災リーダーの創設



拡充

耐震診断・耐震改修推進事業費

詳細
P115

耐震化重点エリアにおける補助率・補助上限を拡大し、除却費用を対象に追加

	区分	重点エリア	以外
耐震改修	補助率	10/10	4/5
	補助上限	172.5万円	115万円
除却	補助率	4/5	--
	補助上限	40万円	--

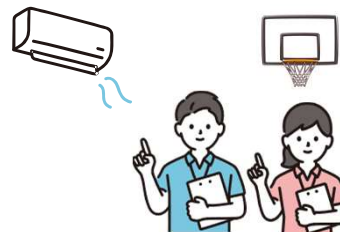


拡充

小学校・中学校
空調設備整備事業費詳細
P118

学校の体育館に空調設備を整備
(菟道小・小倉小・大久保小・笠取小)
(黄檗学園・広野中・木幡中)

- ・児童生徒の熱中症対策
- ・避難所機能の確保
- ・教育環境の更なる充実

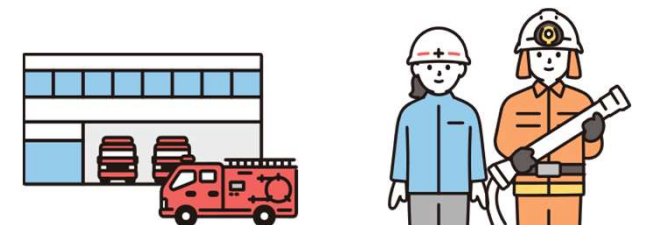


新規

西消防署建替検討費

詳細
P126

今後の大規模災害等に備えた資機材管理
や受援体制など、必要となる機能等を
整理・検討



犯罪や事故を未然に防ぐ安全なまちづくり

588,917千円

参考
P23

拡充 地域安全・安心見守り事業費

詳細
P89

第5次防犯推進計画に基づき、「ながら」防犯の推進を図るとともに、地域のニーズ等に応じて、防犯カメラを整備

- ・各小学校区に1台以上整備
(5台目)



拡充 防犯カメラ設置事業補助金

詳細
P88

町内会・自治会等が設置する防犯カメラに対し、補助金を交付

- ・市補助で設置した防犯カメラの更新を対象に追加
(設置後5年以上経過が要件)



将来を見据えた上下水道の基盤強化

4,357,274千円

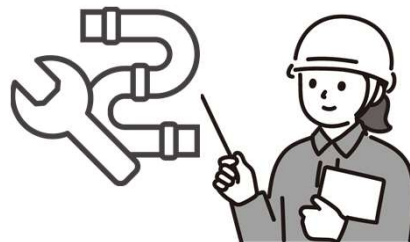
参考
P23

拡充 (水道) 管路耐震化事業 (下水道) 管渠(汚水) 建設費

参考
P253
P254

上下水道施設の耐震化等を計画的に進め、安定したライフラインを将来に亘って確保

- ・上下水道耐震化計画に基づく工事の実施

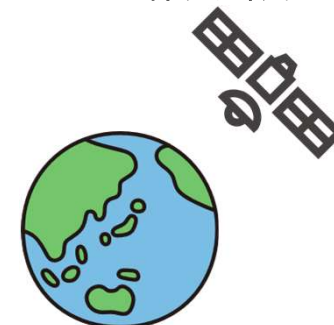


新規 AI 水道漏水調査事業費

詳細
P129

衛星データを活用したAIによる漏水調査を実施

- ・府内17事業体による
共同運用(負担金)



1 (2) ゼロカーボンシティの実現

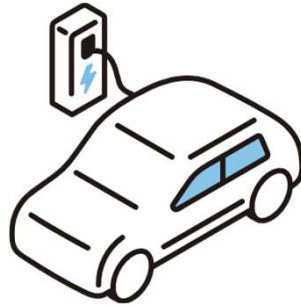
約 **21.8**億円

拡充 ZEV普及促進事業費

詳細
P81

市域における温室効果ガス排出量の削減を図り、ZEVや充電設備等の導入に対し補助

- ・補助枠を拡大
ZEV80件→110件など

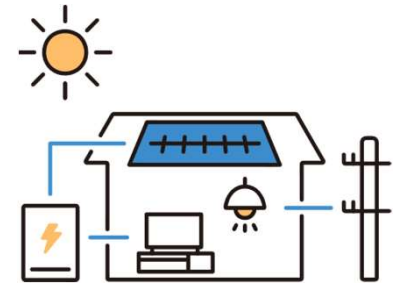


拡充 ゼロ・エネルギー・ハウス普及促進事業費

詳細
P131

国のZEH化等支援事業に加え、「GX志向型住宅(子育てグリーン住宅支援事業)」を対象に追加

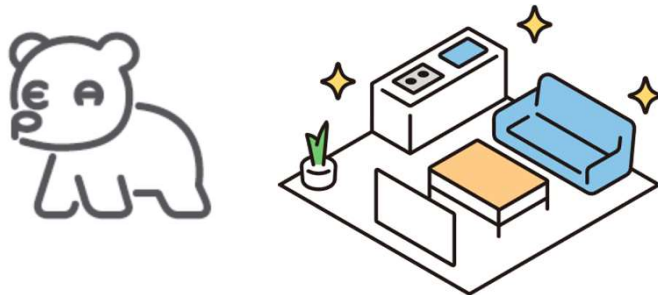
- ・国の補助金交付後
1年以内に申請



拡充 エコ・アクション推進事業費

詳細
P131

断熱性能を高める住宅リフォーム等をエコ・アクション・ポイントの対象に追加



新規 木材利用促進住宅等整備補助金

詳細
P96

府内産木材を活用する住宅の新築・増改築等に対し補助金を交付し、森林資源の循環利用を促進

- ・補助額：10千円/m³（木材体積）



予算規模 約 **241.1**億円**<施策目標>**

人口減少及び超高齢社会などの大きな課題に直面する中で、次世代を担う子どもをまんなかに、地域全体で子どもを育み、子育て支援や教育の充実を図るとともに、多世代が支え合い、障害の有無や性別にかかわらず、一人ひとりの生き方を尊重しながら、**誰一人取り残さない地域社会**を目指し、みんなが豊かに生きる地域を育みます。

**躍動****<施策の柱>**

- (1) 子育てにやさしいまちづくり
- (2) 子どもが育つ環境づくり
- (3) 誰もが住みやすい共生社会

子育てにやさしいまち実現プロジェクト

拡充

宇治の森ふれあい体験事業費

詳細
P135

市内の公立保育所・幼稚園の4・5歳児を対象に、自然を活用した体験型学習を実施

- ・笠取緑の少年団と連携した里山遊び



拡充

子育てにやさしい商店等交流促進事業費

詳細
P134

商店と地域の子育て世帯等の連携により、まち全体で子どもを見守る風土を育む

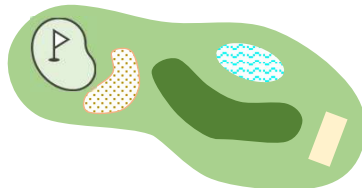
- ・木幡・御蔵山エリアでこどもや子育て世帯参加型のイベント等を実施



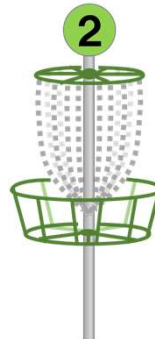
拡充

つなげる・ひろがる
スポーツ振興事業費詳細
P132
P134

日清都カントリークラブと連携し、ディスクゴルフ体験会を実施



2



新規

こどもとお出かけ
サポート補助金詳細
P133

宇治市内の店舗等での子育て環境整備等に対し補助金を交付

- ・キッズコーナー・幼児用トイレ等の整備を支援
- ・京都府子育て応援サイト「まもっぷ」に掲載



就職・結婚から出産、子育てまで切れ目のないサポート体制の構築

10,754,375千円

参考
P27

拡充 子育て支援医療費支給費

詳細
P110

子どもの通院と入院にかかる保険診療の自己負担分のうち、一部負担金を除いた額を支給

- ・ 高校生年代の通院・入院を市独自で支援（令和8年9月診療分から）



	～小学生	中学生	高校生年代
入院	1医療機関 200円/月		【拡充】市独自（※2）
通院		市独自（※1）	

- ※1 中学生通院は1,500円/月を超える部分に府制度あり
- ※2 高校生年代は、18歳を迎えた後の最初の3月31日まで
高校生年代の拡充は、令和8年9月診療分から適用

拡充 奨学金返還支援事業費

詳細
P106

子育て世帯等の定住促進、経済的負担軽減のために、日本学生支援機構等の奨学金の返還に対する支援金を交付

- ・ 50人定員→60人定員



新規 プレコンセプションケア推進事業費

詳細
P108

適切な時期に、性や健康の情報を発信し、性別を問わず、正しい知識の蓄積や生活習慣の改善等を図る

- ・ 情報発信、講座等を開催



乳幼児期の教育・保育の充実

544,183千円

参考
P30

拡充

心身障害児通園事業費

参考
P195

発達に支援を要する子どもと家族をサポートするため、児童発達支援の機能強化を図る

- ・相談体制、関係機関の連携を強化



拡充

こども誰でも通園事業費

参考
P194

利用者の保護者面談等により、子育ての相談体制を強化するとともに、補助制度を拡充

- ・保護者面談、生活困窮家庭負担軽減の取組を支援



拡充

保育所施設整備費

参考
P192

公立保育所の門扉にICカードによる電子錠を導入し、セキュリティを強化

- ・宇治・北木幡保育所
(次年度以降、順次整備)



新規

児童厚生施設整備費補助金

参考
P189

子どもが自ら選択できる自由な遊びの場である児童館施設の改修に対し補助



子どもの学びと居場所の創出

4,366,475千円

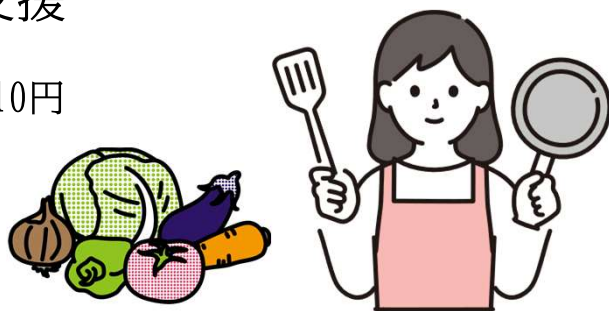
参考
P30

新規 小学校給食費 負担軽減支援事業費

詳細
P120

学校給食費の抜本的な負担軽減として、
国（府）からの交付金を活用して小学校
の給食費を支援

・1食あたり310円



新規 給食センター管理運営費

詳細
P117

学校・家庭・地域が連携した
食育の推進を図り、
中学校給食を開始

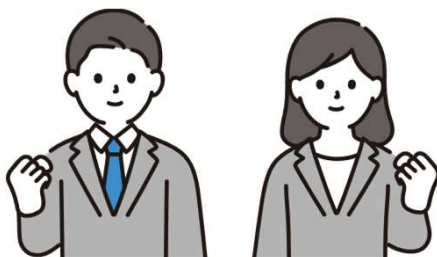


拡充 多様な学びの場創造事業費

詳細
P121

インクルーシブ教育を全市展開し、障害の
ある子ども一人ひとりに適切な支援や学び
の場を保障

・通級担当者等の
人材育成体制の
構築と定着



拡充 不登校児童生徒支援事業費

詳細
P123

「Ujiふれあい教室」において、不登校
児童生徒の社会的自立に向けた支援を実施

・1日開設の実施
・個別支援体制を充実



地域全体で支える子どもの育ち

329,318千円

参考
P30

拡充

歴史文化体験事業費

詳細
P135
P139

藤原道長が木幡に建立した浄妙寺跡などから出土した鏡や瓦のミニチュアを製作する体験講座等を実施



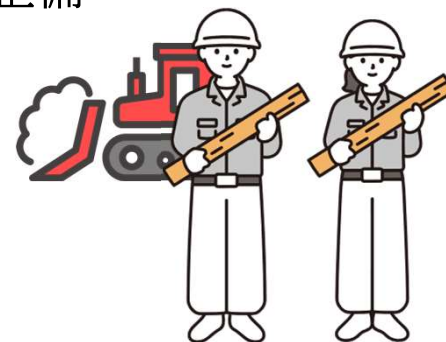
拡充

善法複合施設整備事業費

参考
P195

善法青少年センター、善法保育所及び市営住宅の複合施設整備

- ・西側造成工事



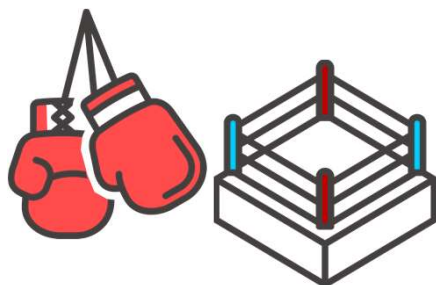
新規

全国高等学校 総合体育大会負担金

詳細
P101

令和8年度全国高等学校総合体育大会（近畿ブロック開催）において、ボクシング競技を開催

- ・ 8/4～8/10
山城総合運動公園
メインアリーナ



拡充

新たな部活動環境創出事業費

参考
P233

部活動の地域クラブ活動への展開に向けて実践検証を継続

- ・ 運動部・文化部から、それぞれ新たに2部活の検証を実施



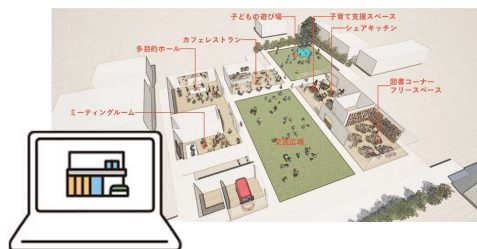
地域力を育む仕組みづくり

880,952千円

参考
P35
拡充 中宇治地域
市民協働推進拠点整備関連事業
詳細
P90

菟道ふれあいセンター敷地に市民参画・市民協働を推進する地域の拠点を整備

- ・用地取得・建物補償
- ・アドバイザー業務


拡充 地域のつながり促進事業費
詳細
P92
P132

「地域づくり」

町内会・自治会への加入促進等を支援



「空間づくり」

交流空間を活用するための取組を支援

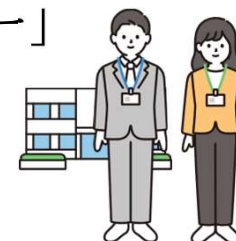
- ・まちの縁がわ促進
- 事業を全市展開



「つながりづくり」

地域のお悩み解決をサポートする

「市民協働コーディネーター」
を東西2か所に配置


拡充 集会所維持管理費
詳細
P91

公立集会所の利用を促進するため、
オンライン予約システム等を
試行的に実施



人生100年時代の地域共生

1,827,252千円

参考
P35

拡充 特定健康診査等事業費

詳細
P127

不定期受診者等に健診結果入りアドバイスシートを送付し、受診を促進

- ・視覚的・経年的に分かりやすい分析シートを送付



拡充 成人歯科健診費

詳細
P109

歯周病を予防・早期発見し、生涯自分の歯で摂食行動が行える状態を維持するため、節目年齢に個別健診を実施

- ・20歳から70歳までの10年齢ごとの実施に加え、45歳・55歳・65歳を追加



拡充 高齢者保健・介護予防一体的実施事業費

参考
P206

高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめ細かな支援を実施

- ・低栄養者に対する訪問指導

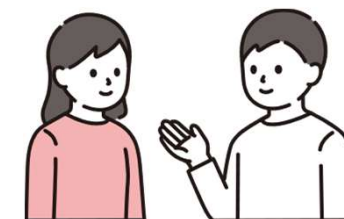


拡充 地域福祉活動応援事業費

詳細
P103

ひきこもりや子どもの貧困などの解消に向けて継続的に取り組む地域団体を支援

- ・社会福祉協議会による助成団体間の情報共有等ネットワーク化を促進



誰もが住みやすい地域づくり

4,807,852千円

参考
P35

新規 包括的支援体制構築事業費

詳細
P104

高齢・障害・子ども・生活困窮等の属性を超えた包括的な支援体制を構築するため、重層的支援体制を整備

- ・多機関協働事業として「(仮)重層的支援会議」を開催



新規 文化芸術功労賞受賞費

詳細
P100

文化芸術活動に永年携わり、特に功労があった方・団体に対する表彰制度を創設

- ・市制施行記念日にあわせて表彰



おでかけ支援実証運行事業費

参考
P225

買い物などの外出機会を支援するため、持続可能な移動手段となるよう、引き続き実証運行を実施

- ・大久保平盛・旦椋地域
- ・木幡南山地域
- ・東西笠取、二尾、池尾、炭山地域



拡充 コンビニ交付サービス事業費

詳細
P93

マイナンバーカードを活用して、コンビニエンスストア等のマルチコピー機から各種証明書等を交付

- ・市・府民税課税証明書、所得証明書を新たに交付



3 活力あふれる産業とともに未来を拓く都市基盤づくり

予算規模 約 68.6億円

<施策目標>

地域資源を活かした産業・観光の振興と、誰もが使いやすく、地域の活性化につながる交通・都市インフラの整備を通じて、移動と交流による賑わいを創出し、将来にわたって持続可能で魅力ある都市の実現に向け、**未来を拓く発展基盤の整備**を進めます。



創造

<施策の柱>

- (1) 活力や賑わいを生み出す産業・観光振興
- (2) 将来の発展につながる都市基盤



1. 事業のしやすい環境づくり

2. 市内産業の成長支援

3. 人材不足への対応



6. 事業の担い手の確保

市内産業の
進化・発展

新たな産業
の創出

交流・連携
の強化

宇治市産業戦略
第2改訂版



4. 企業間や産学交流
の推進

5. 市内産業の
情報発信



商工業の発展・成長

2,025,617千円

参考
P38

雇用の創出と安定

2,767,278千円

参考
P38

市内産業の進化・発展

1. 事業のしやすい環境づくり

新規 産業立地推進事業費

参考
P163

新たな「工業用地の確保」を実現するため、産業立地の方向性や企業誘致等について検討



2. 市内産業の成長支援

拡充 展示会出展支援助成事業費

詳細
P78

市内中小企業が新規取引や販路拡大に向けて取り組む展示会の出展経費を支援

- ・ 国外展示会の上限額を400千円→600千円に拡充



3. 人手不足への対応①

新規 市内企業求人情報掲載サイト構築事業費

詳細
P78

市内企業の求人情報を掲載したポータルサイトを構築するとともに、求人記事作成や運用アドバイス等を実施

新規 中小企業等人材確保推進事業費

詳細
P79

インターンシップ等、市内企業等が実施する人材の採用に係る経費の一部を補助
・ 補助率 1/2 (補助上限 250千円)

新規 企業説明会合同出展事業費

詳細
P80

合同企業説明会のブースを借り上げ、市内企業に出展機会を提供し、人材の確保を支援



3. 人手不足への対応②

新規 在職者訓練支援 補助金

詳細
P77

企業の人材育成を支援するため、業務に必要な技術や知識の向上を目的に、公的機関で開催される在職者訓練受講経費を支援

- ・補助率 1/2
- ・補助上限 50千円



新規 中小企業人材定着 支援事業費

詳細
P79

市内中小企業の職場の環境改善や労働環境改善コンサルティングにかかる経費を補助し、職場の魅力向上による人材の定着を支援

- ・補助率 1/2
- ・補助上限 250千円



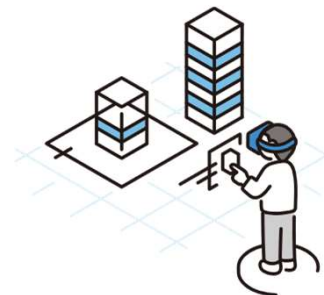
拡充 先端設備等 導入支援事業費

詳細
P78

市内中小企業における先端設備等の導入を支援することで、労働生産性の向上及び省力化等を図り、経営力を強化

- ・補助率 1/2
- ・補助上限 1設備500千円 ※1
(1事業者1,000千円 ※2)

※1 機械装置は1設備1,000千円
※2 貸上げ表明を位置付けている場合は、1事業者2,000千円



交流・連携の強化

4. 企業間や産学交流の推進

新規 中小企業経営力向上 サポート事業費

詳細
P97

市内企業の業務効率化や事業展開力等を支援する講座や、社会情勢・企業ニーズに応じた多様なセミナーを開催



5. 市内産業の情報発信

中小企業情報発信事業費

参考
P161

小学生や中学生を対象に、市内製造業の協力のもと、「ものづくり体験」や工場見学を実施



新たな産業の創出

6. 事業の担い手の確保

拡充 中小企業創業支援事業費

詳細
P77

市内で新規創業や第二創業を行う方に対し、店舗改修や備品購入等、創業時の経費を支援

- ・ 予算枠を12,000千円→14,000千円に拡大
- ・ 基礎分：補助率 1/3（補助上限1,000千円）
- ・ 加算分：最大800千円（市外からの移住等）



農業を支える「5つの柱」の推進

約 1.7億円

持続可能 ・チャレンジ

規模拡大に向けた支援策の充実、新たなチャレンジへの支援



88,800千円



茶業の継承 ・発展支援

宇治茶の伝統、文化を守る取組や産地賞を獲得するための支援



32,092千円

人を支える

若者や女性など幅広い方が就農しやすい環境づくり



32,181千円

農地をつなぐ

農地と担い手を確保し、地域の農業を未来につなぐ



19,879千円

情報発信

宇治市内産農作物のPRとして、農業者と消費者をつなぐ情報発信

595千円

持続可能な農林業の実現

265,936千円

参考
P38

拡充 農業生産性等向上支援事業費

詳細
P76

生産性向上、効率化等を目的とした資材・機器の導入を支援

- ・補助率 1/2
- ・補助上限 200千円



拡充 鳥獣捕獲飼養対策費

詳細
P94

シカ・イノシシによる農林業被害の防止を目的として、京都府及び猟友会と連携し、有害鳥獣の計画的・継続的な捕獲を実施

- ・緊急捕獲奨励金
7,000円→11,000円



農業者低利融資事業費

参考
P155

金融機関（JA）に預託した運用益等により、市内農家が低利で融資を受けられる制度を構築

- ・貸付利率を
0.25%引き下げ



拡充 森林経営管理運営費

詳細
P95

管理が行われていない森林を、市が仲介役となり、所有者と林業経営者をつなぐことにより、林業経営の次の担い手を探す

- ・市による森林整備を実施



茶業の継承・発展

192,168千円

参考
P38

新規 蛇口からお茶 リニューアル事業費

詳細
P119

小学校の「蛇口からお茶」を給茶する
設備を更新し、冷茶提供を
試行的に実施

・菟道小学校



高品質茶ブランド力強化事業費

参考
P156

宇治茶の歴史と伝統を守り、高品質茶
としてのブランド力を維持・発展・継承
するため、宇治茶の生産や
販路拡大の取組を支援



新規 ふるさと宇治のこころ 育み事業費

参考
P234

宇治学の特別体験プログラムとして、お茶
に関する体験や歴史などへの理解を深め、
ふるさと宇治への
愛着醸成を図る



未来へつなぐ 伝統手摘みおうえん事業費

参考
P156

お茶摘みさんによる伝統的な手摘みを継承
し、高品質茶の生産を維持する
ため、「お茶摘みバンク」
や「茶摘み体験」を実施



未来につながる観光振興

324,792千円

参考
P38

新規 観光地クリーンアップ 推進事業費

詳細
P80

観光地のゴミやマナーの問題解決に、市・観光事業者・住民の協働による取組を実施



新規 宇治プレミアム体験創出事業費

詳細
P137

舞台舟「紫のゆかり」を改修し、宇治ならではの船上の食体験を通じて歴史や文化などの宇治の魅力を発信



新規 宇治川の鵜飼 100周年記念事業費

詳細
P80

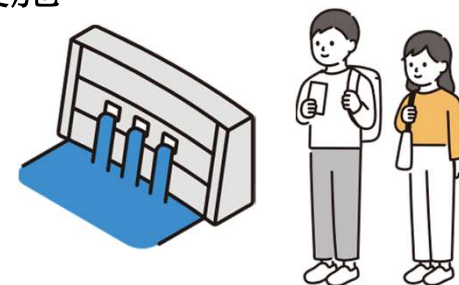
宇治川の鵜飼再興100周年を機に、宇治の伝統文化である鵜飼を保存・伝承するとともに、体験型の観光コンテンツを実施



拡充 天ヶ瀬ダムかわまちづくり 関連事業

詳細
P136
P137

天ヶ瀬ダムを活用した広域的な周遊観光の活性化を図るため、旧ガーデンズ天ヶ瀬跡地の整備などを実施



交流基盤の整備

713,906千円

参考
P39

道路インフラ長寿命化事業費

参考
P216

道路、橋梁、トンネル等の長寿命化を図り、計画的な点検や修繕等を実施し、長期的なライフサイクルコストの縮減・適正な維持管理を実施

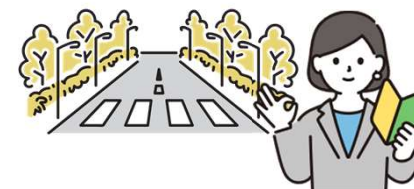


道路改良事業の推進

参考
P212

国や京都府、関係市町等と連携を図り、道路などの都市基盤を計画的に整備

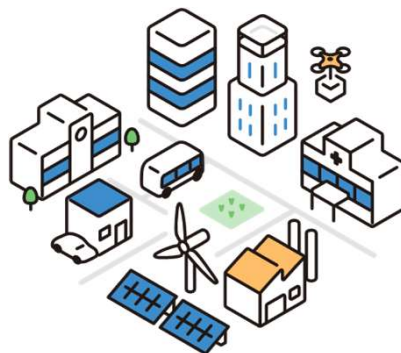
- ・宇治五ヶ庄線
- ・菟道志津川線
- ・東中畑山田線など



山城北部地域道路ネットワーク整備促進事業費

参考
P222

山城北部地域の市町が連携・協働し、道路ネットワークの充実に向けた活動を実施



中宇治周辺みちづくり検討費

参考
P215

中宇治地域で魅力あるまちづくりを目指すため、京都府と連携を図り、みちづくりの観点からまちづくりを検討



賑わいの中心となる拠点づくり

568,343千円

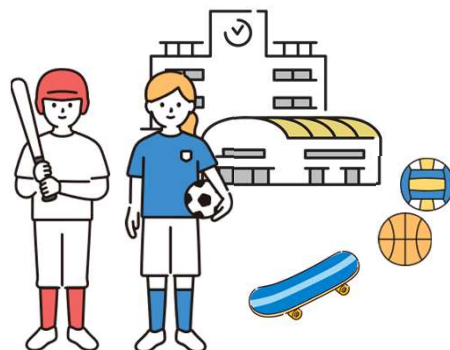
参考
P39

拡充 北小倉地域公園整備関連事業

詳細
P111
P112

既存校舎や体育館等を活用しながら、アーバンスポーツなどを楽しめる施設に改修

- ・西宇治公園との一体的なスポーツ・遊びの拠点を整備



拡充 黄檗公園再整備事業費

詳細
P114
P133

多世代交流のスポーツ・レクリエーション活動の場及び東宇治地域の防災拠点・広域避難機能を備えた都市公園として再整備

- ・黄檗公園プールを改修



拡充 近鉄小倉駅周辺地区整備関連事業

詳細
P113

近鉄小倉駅周辺地区まちづくり基本計画をもとに、跨線自由通路の基本設計等を実施



JR黄檗駅前広場整備事業費

参考
P214

JR黄檗駅駅舎のバリアフリー化にあわせ、駅前広場を再整備

- ・点字誘導ブロックの設置
- ・歩道用シェルターを更新





DXの取り組み

UjiCityKyoto

再掲を含む

1 行政サービスのデジタル化

市民目線でのサービス提供を目指し、利便性向上を図る。

スマート窓口推進事業費

新規 「書かない窓口」「行かない窓口」を推進し、行政サービスを向上



コンビニ交付サービス事業費

拡充 市・府民税課税証明書、所得証明書を新たにコンビニ交付に追加



マイナンバーカード普及促進事業費

拡充 来庁が困難な方への居宅訪問において、電子証明書の更新を新たに実施



建築指導事務費

拡充 建築確認申請の電子申請受付を開始

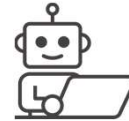


2 行政事務のデジタル化

内部プロセスを効率化し、企画・対人的な業務へのシフトを図る。

AI・RPA活用事業費

拡充 汎用型RPAを新たに導入し、簡便化されたRPA作業により自動化分野を拡大



生成AI活用事業費

新規 RAG機能を活用した生成AIによる、行政サービスの向上、業務効率化等を推進



DX推進事業費

新規 全庁的なDXを推進するため専門的知識をもつDX戦略プロデューサーを配置



AI水道漏水調査事業費

新規 衛星データを活用したAIによる漏水調査を実施



3 地域社会のデジタル化

市民・事業者・行政が課題を共有し、地域全体の持続的な発展を図る。

デジタルデバインド対策事業費

デジタルツールに不慣れで不安を感じる方に対し、スマホ講座等を実施



集会所維持管理費

拡充 オンライン予約システムを試行実施



エコ・アクション推進事業費

拡充 市民のエコ活動に対してアプリのポイント付与を行い環境意識を醸成



スマート農業等導入チャレンジ事業費

デジタル技術等を活用した農業基盤の整備を支援





水道料金

UjiCityKyoto

安全な水道水を確実に持続的に供給し、水道事業を健全に経営しながら、スピード感を持って管路の耐震化等に取り組むため、**水道料金を改定**します。

(あわせて、家庭用・営業用等の用途別から口径別に料金体系を変更します。)

<改定率>

審議会答申時点

33.3%

(+765円)

月15m³使用時の
平均値上げ額

- 組織再編や業務委託などを含む徹底的な内部改革
- 低所得者向けの減額制度に対し一般会計から支援
- 府営水道料金の見直し(建設負担水量の見直し)

市民、事業者の方々の
負担の増加を最小限に抑制

予算編成時点

26.0%

(+604円)

月15m³使用時の
平均値上げ額



水道使用料等の減免により
令和8年度第5期・第6期は
+449円に抑制

※ 家庭用の使用者に対しては、現行の料金を考慮した上で、口径別の料金体系に変更

令和8年度第5期分から適用

現行の料金体系に基づく一般的な家庭の水道使用料

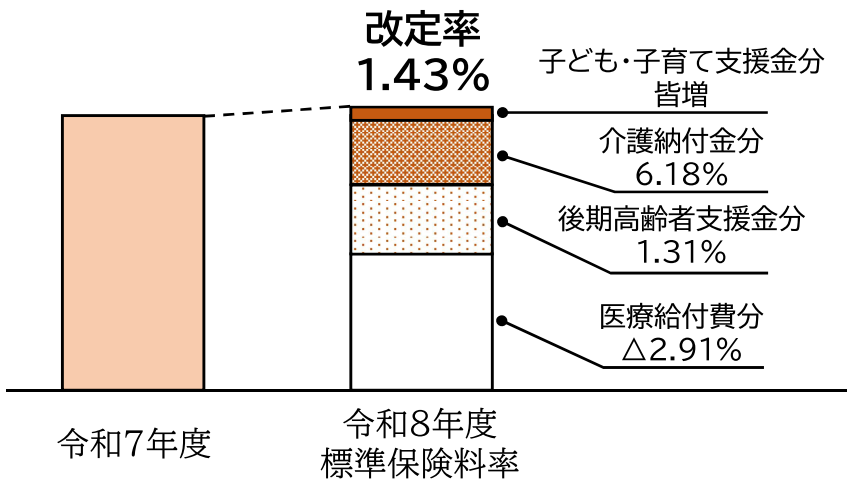
2,297円(税抜)/月

(口径20mm、家庭用15m³使用時の場合)



国民健康保険料

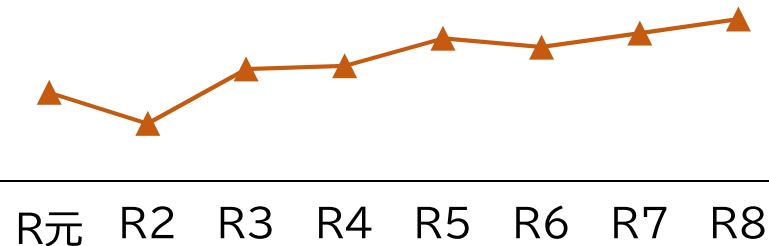
団塊の世代の後期高齢者医療制度への移行による加入者の減少や、医療の高度化による被保険者一人あたりの医療費の増加など、厳しい事業運営が続く中、国民健康保険運営協議会からの答申を踏まえ、持続可能な医療保険制度の実現を目指し、京都府が示す**標準保険料率どおりに保険料を設定**します。



今後の留意点

- ・ 医療や公的医療保険制度などの社会保障制度を取り巻く環境は、流動的であり、今後大きく変動していくことが予想される。
- ・ 引き続き医療費の伸び、被保険者数の変動及び今後の国・京都府の動向等について、慎重に見極め、安定した財政運営に努める必要がある。

一人あたり医療費



子ども・子育て支援金制度とは

- ・ 実効性のある少子化対策によって我が国の経済・社会システムや地域社会を維持し、国民皆保険制度の持続可能性を高めるため、子育て世帯を支える新しい分かち合い・連帯の仕組みとして、少子化対策に受益を有する全世代・全経済主体に、医療保険の保険料とあわせて、令和8年度から拠出いただく制度。